

会場アクセス

四季の湯温泉ホテル・ヘリテイジリゾート <http://www.hotel-heritage.co.jp/> をご参照ください。

- 自家用車 関越道・東松山 IC より約 15 分 (駐車場無料)
- 電車 熊谷駅 (上越・北陸新幹線、JR 高崎線、秩父鉄道) ※駅から会場まで公共交通はありません。
熊谷駅から会場までは大会専用シャトルバス (要予約、片道 30 分、500 円) をご利用ください。

なお駅から会場までは約 11km、タクシーの場合 3,000 円程度かかります。

シャトルバス運行表	8月2日	8月3日	8月4日
熊谷駅南口発→ホテル行	10:20、11:20、12:20	8:20	
ホテル発→熊谷駅南口行		分科会終了後 (17 時以降)	大会終了後 (12 時以降)

申込方法

大会のお申込みサイトは **学図研 HP <http://gakutoken.net/>** よりアクセスできます
ネットでの検索は **どうぞ!**

お申込受付担当：株式会社 JTB 関東 法人営業川口支店 「学図研第 31 回大会」 係 担当：齋藤裕
〒332-0012 埼玉県川口市本町 4-3-2 Tel.048-227-2503 Fax.048-227-2567

※Fax でのお申込み希望される場合は、上の Fax 番号までお問い合わせください。

ただし Fax からのお申し込みはトラブルの原因となる恐れがあります。可能な限りネットからお申し込みください。

申込期間：2015 年 5 月 1 日 (金) ~ 6 月 30 日 (火) 保育の申込は **6 月 15 日 (月)** 必着

申込締切後、(株) JTB 関東より 7 月 13 日 (月) を目途に「宿泊利用券・ご請求書」を送付します。

書類到着後、7 月 24 日 (金) までに指定口座へ参加費・宿泊費等を振り込んでください。

①参加費	全日程参加 (会員)	5,000 円	大会報告集『がくと』代は年会費に含まれています。 非会員で大会報告集『がくと』希望の場合は 申し込み欄にご記入ください (送料込 1,000 円)。
	全日程参加 (非会員)	5,500 円	
	一日のみ参加	3,000 円	
	全日程参加 (学生)	2,000 円	
	一日のみ参加 (学生)	1,500 円	
②分科会 ・ナイター	分科会・ナイターは必ず第 2 希望まで記入してください。 ※申込多数の場合は、ご希望に添えないことがあります。		
③宿泊	全日程参加の場合 28,920 円 (2 泊 3 日、8/2 夕食+8/3 朝食・昼食・交流会+8/4 朝食込) ※その他のプランについては、HP 掲載の「お申込みのご案内」を御覧ください。		
④シャトルバス	熊谷駅からバスをご利用の方は、ご利用予定のバスを合わせてお申し込みください。		
⑤オプション ツアー 最少催行人数 各 30 名	8 月 4 日の大会終了後、3 つのオプションツアーがあります。詳細は HP を御覧ください。 A コース 熊谷市内観光縁結びツアー (昼食付 3,500 円、熊谷駅解散 16:00) B コース 大宮鉄道博物館ツアー (博物館入場料・昼食付 4,000 円、鉄博現地解散) C コース 平湯モデル採用校見学ツアー (昼食付 3,500 円、熊谷駅解散 17:00)		
⑥保育 立正大学子育て支援センターペアリスに依頼 保育内容やお子様の宿泊・食事等に関する詳細は、HP をご参照ください。	対象	3 歳以上小学生まで	
	時間	8 月 2 日 (日) 12:30~17:30 8 月 3 日 (月) 8:45~17:30 8 月 4 日 (火) 8:45~12:00	このほか、別料金で 2 日 (日) のナイター時 (18:50~21:10) に夜間保育を実施します。
	費用	子ども 1 人につき 一律 5,000 円 (参加日数にかかわらず。保険・おやつ込み) ※2 日夜間保育は、子ども 1 人につき別途 1,000 円。 ※8 月 3 日は遠足 (予定) です。遠足代 (交通費等) + 昼食代は別途徴収いたします。	
⑦変更・取り消し	申込	大会申込サイトより、6 月 15 日 (月) までにお申し込みください。 後日、大会事務局より保育に関するアンケートを送付いたします。	
⑦変更・取り消し 大会申込サイトを通してご連絡ください。連絡日によっては取消料が必要になります。			

大会全般に関するお問い合わせ先

大会事務局 宮崎健太郎 (埼玉県立新座高校司書) E-mail:gakutoken2015@gmail.com TEL:050-3718-3100

学校図書館からつながろう

学校図書館問題研究会は、全国の学校図書館に関わる職員や関心のある人たちの研究団体として1985年に発足し、この埼玉大会で31回目の全国大会を迎えます。今年は、学校司書が初めて明記された学校図書館法が改正・施行され、学校図書館の担い手について社会的な関心が高まっている年でもあります。

学校図書館は子どもたちの知的好奇心を刺激し、学ぶ力を育て、生涯学習の基礎をつくる場所です。その担い手である私たちは、子どもたちにどう寄り添い、支えていけばよいのでしょうか。子どもたちがそれぞれ希望を持ち、社会へ巣立っていけるよう、学校図書館は何ができるのでしょうか。この大会では子どもと本に関わる様々な立場の方が集い、学び、議論します。暑い熊谷で熱く語り合い、ともに手を携えていきましょう！

日時 2015年8月2日（日）～4日（火）

会場 四季とつきの湯温泉 ホテル・ヘリテイジリゾート

<http://www.hotel-heritage.co.jp/>
〒360-0103 埼玉県熊谷市小江川 228
TEL:048-536-1212 FAX:048-536-0887

埼玉大会キャラクター



主催 学校図書館問題研究会 (<http://gakutoken.net/>)

後援 埼玉県教育委員会・熊谷市教育委員会・埼玉県図書館協会・
埼玉県学校図書館協議会・埼玉県高等学校図書館研究会

協賛 熊谷ロータリークラブ 協力 立正大学社会福祉学部

申込期限 6月30日（火）必着 *参加費・申込方法などの詳細は最終面参照

	12:00	13:00	14:00	17:00	19:00	21:00
2日（日）	受付	開会行事 総会	講演	夕食	ナイター	
	9:00	12:00	13:30	17:00	18:30	21:00
3日（月）	実践報告	昼食	分科会	休憩	全体交流会	
	9:00	11:30	11:50	全体会（総会・講演・実践報告）の会場には机がありません。 必要な方は、ボード等をご持参ください。		
4日（火）	全体会 ・総会	閉会 行事				

講演

広くて深い世界 学校図書館

図書館情報大学名誉教授・日本図書館協会元理事長 竹内 愨 氏 さとる

みなさんは、インドの図書館学者、ランガナタンの「図書館学の五法則」をご存じでしょうか。「本は利用するためのものである」「いずれの人にもすべて、その本を」「いずれの本にもすべて、その読者を」「読者の時間を節約せよ」「図書館は成長する有機体である」この短い五法則の中に、あらゆる図書館活動の要素が込められていると言われています。

「学校司書」が法的に位置づけられ、職務内容について議論が起こっています。今大会ではランガナタンを長年研究されている竹内愨氏をお迎えし、図書館は何のためにあるのかという基本的な部分から、学校図書館職員の専門性、人の成長と学校図書館との関わりについて、「図書館学の五法則」をベースに、学校図書館の役割を語っていただきます。